

連絡先：自動車局 審査・リコール課 リコール監理室  
 TEL : 03-5253-8111 内線42361  
 アドレス : http://www.mlit.go.jp

## リコール届出一覧表

リコール届出日 令和4年6月13日

リコール届出番号	外-3427	リコール開始日	令和4年6月13日
届出者の氏名又は名称	Ferrari Japan株式会社 代表取締役 フェデリコ・パストレッリ 製作国：イタリア 製作者名：フェラーリ社 問合せ先：フェラーリ・ジャパン カスタマーサービス (フェラーリロードサイドアシスタンス) TEL 0120-688-801		
不具合の部位	制動装置		
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	制動装置において、マスターシリンダーのブレーキブースター側に装着されている油圧シール部からブレーキフルードがブレーキブースター内に漏れ、ブレーキの一次回路のブレーキフルードがなくなった場合、制動力は二次回路のみで作動する状態となることがある。 その状態でブレーキリザーバータンクのキャップを強く締めすぎていると、ブレーキリザーバータンクの換気が減少してタンク内に負圧が発生し、ブレーキの二次回路のブレーキフルードがブレーキリザーバータンクに戻る可能性があり、最悪の場合、ブレーキが効かなくなるおそれがある。		
改善措置の内容	全車両、二次回路の制動力を保証するために、ブレーキリザーバータンクのキャップを対策品に交換する。また、メーターパネルのソフトウェアを書き換え、ブレーキフルードの残量不足の警告灯が点灯した場合は、けん引でフェラーリ正規ディーラーに入庫をするように注意喚起する。 ブレーキフルードの残量不足の警告灯について記載したオーナーズマニュアルの補足のリーフレットをお渡しする。		
不具合件数	8件	事故の有無	なし
発見の動機	市場からの情報による。		
自動車使用者及び自動車特定整備事業者に周知させるための措置	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 使用者：ダイレクトメールで通知する。</li> <li>・ 自動車特定整備事業者：日整連発行の機関紙に掲載する。</li> <li>・ 弊社のインターネットホームページ上で確認する。</li> </ul>		

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号(シリアル番号)の範囲及び製作期間	リコール対象車の台数	備考
フェラーリ	ABA-F142	「458Italia/ 458Spider」	ZFF67NHJ000172628～ZFF68NHJ000212183 平成22年2月2日～平成27年9月1日	997台	

	ABA-F142VS	「458Speciale」	ZFF75VHJ000201704～ ZFF75VHJ000213833 平成26年3月4日～平成27年9月30日	277 台	
フェラーリ	ABA-F142ADL	「458Speciale A」	ZFF78VHJ000207444～ZFF78VHJ000215317 平成26年11月25日～平成27年11月30日	41 台	
	ABA-F142B	488GTB/ 488Spider/ J50	ZFF79AMJ000212505～ZFF80AMJ000246788 平成27年7月8日～令和元年6月6日	1181 台	
	計4型式	計7車種	(製作期間の全体の範囲) 平成22年2月2日～令和元年6月6日	(計 2496台)	